Osaka University Knowledge Archive

Title	阪大法学 58巻 6号 表紙／目次
Author(s)	
Citation	阪大法学. 2009, 58(6)
Version Type	VoR
URL	https://hdl.handle.net/11094/54840
rights	
Note	

Osaka University Knowledge Archive : OUKA

https://ir.library.osaka-u.ac.jp/

Osaka University

ISSN 0438-4997

阪大法学

論　　説

「騙取金銭による弁済と不当利得」覚え書き……平田　健治…　1

ドイツ約款法における時価条項判決の問題について（二・完）
——不当条項規制効果論に関する一考察——……武田　直大…27

いわゆる取材源秘匿権の法理 ……前田　正義…71

ネットワーク環境における著作権保護の日中比較（二・完）
——間接関与者の責任を中心に—— ……陳　　思勤…101

行政裁量の法構造的把握
——H. Kelsen による法学的方法の展開とその現代的意義——
……高田　倫子…125

判 例 研 究

別除権行使による主たる債務の弁済と手続開始時現存額主義
——大阪高判平成二〇年五月三〇日判タ一二六九号一〇三頁、
大阪高判平成二〇年四月一七日金法一八四一号四五頁——
……藤本　利一…155

雑　　録

平成二〇年度一学期法学部試験問題

「阪大法学」第五八巻総目次

第58巻　第6号　（2009年3月）
（通巻第 258 号）

大阪大学法学会